

令和3年6月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和3年6月3日(木) 13時40分～15時20分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第2会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第16号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
 - 報告第17号 要保護・準要保護の追加認定について
 - 報告第18号 令和3年第4回高原町議会定例会について
 - 議案第5号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
 - 第4 その他
- 3 出席委員
- | | | | |
|------|-------|------|--|
| 教育長 | 西田次良 | | |
| 教育委員 | 有水りえ子 | 福丸幸治 | |
| | 後藤良文 | 温谷一浩 | |
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局
- | | | | |
|-------|------|------|-------|
| 教育総務課 | | | |
| 課長 | 末永恵治 | 対策監 | 武田透 |
| 課長補佐 | 江田雅宏 | 課長補佐 | 中別府和也 |
| 係長 | 山下浩樹 | 会計係長 | 山村凱斗 |

6 会議内容

◎開 会

13時40分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

【2 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。

【3 教育委員会の現況報告】

西田教育長 本日は雨の中の学校訪問となった。

コロナ関係であるが、5月9日に緊急事態宣言が発令され、6月1日に宣言が解除され県内のレベルが3になった。この間、5月22日に狭野小学校、5月23日に高原小学校と後川内小・中学校の3校の運動会が計画されていたが延期という事になり、また秋に開催するとの事である。

学校教育の報告だが、本日の学校訪問で、高原中学校の校長から学校経営についての説明があったところだが、町教育委員会で各学校の校長ミーティングを行い、学校経営ビジョンの報告をしていただいている。今年の学校運営についてのビジョンの説明であるが、校長を頭に本格的に学校運営が始まっている。教頭に対しての学力向上ミーティングも設定していて、今年度の学力向上の手立てについて示されたところである。

本日は高原中学校の定期訪問であったが本年度は、広原小学校と狭野小学校も定期訪問の年となっている。後川内小・中学校は一貫教育の研究授業会を秋に予定していて、残りの高原小学校については重点支援校訪問という事で今年は取り組んでいく計画にしている。

町の一貫教育への対応という事で、先ほど研修会の様子を見ていただいたが、5月26日にはICTの活用研修会を実施した。今年度は8回予定しているが、インターネットで繋いでオンラインでこのような事ができる研修会になった。研修会も実は各学校でもICTの活用を進めていただきたいということでそのような形にした。少しずつ各学校でも活用が進んでいくと考えている。

交流学习が開始されたが、緊急事態が続いていて心配していたが、オンラインでやるという代案も持っていたが、なんとか実施できた。2年生が梅雨の中の晴れ間だったが交流学习をすることができた。各学校4校が混ざった6班に別れての交流学习となったが、周りから見て全く違和感が無いくらい仲良く取り組んでいた。今後は各学年で行う。6月、7月に1回目を実施し、また秋に2回目の学習を予定している。

5月14日に就学指導に関する説明会を今年度初めて実施した。小学校に上がる前の就学前の子どもたちの適切な学校、或いはニーズに応じた学級そのような教育相談を行うために、幼稚園、保育園の先生方にきていただき、情報交換をしたところである。切れ目のない支援をめざすという観点で幼保小連携を取りながら今後、教育相談、教育支援を進めていくという事で実施をしたところである。

社会教育については、スポーツの振興という事ではあるが、残念なことに神武の里武道大会も中止となり、県の総合スポーツ祭も何種目かは実施するが、本町から出場する種目は全てが中止となった。

先月5月25日に生涯学習講座を開いていて、皇子原学園の開校式を実施して、当日は23名の方が参加されて実施ができた。当日はタブレットを経験していただいた。

末永課長 (補足説明)

福丸委員 5月26日のICT活用研修会についてだが、先ほど対策監に説明いただいたが、先生や子どもたちがタブレットを使って学習ができることを喜んでいるところである。先生方にも研修を受けていただき、タブレットの使い方を子どもたちに教える等して良かったのではな

いかと思っている。環境整備を進めるにあたってそれと同時に学校が保持する情報や外部からの不正なアクセス防止等のセキュリティ面の対策が心配される。対策について教えていただきたい。

先ほど小学校等の行事の延期が決まって9月とのことであるが、コロナで行事間近での延期という事で子どもや保護者の方の動揺が隠せない部分があるので早めに対応をしていただきたい。

武田対策監 セキュリティ面の強化という事で子どものタブレットについては、ネット環境の充実という事でフィルタリングを強化していて、危険性があるサイトにアクセスしようとするブロックされるシステムになっている。先生方の校務用パソコンについては、ウイルス対策ソフトが組み込まれているので、外部からのウイルスに対するセキュリティ面の強化がされている。

西田教育長 運動会については、狭野小学校と後川内小学校はあの状況下で実施するところまでいったのだが、町内で感染者が出たので、判断が遅くなってしまった。これからは出来る限り早めに判断、連絡できるようにする。

【4 議事】

《報告第16号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長 (資料に基づき説明)

後藤委員 コロナウイルス感染症の65歳以上の高齢者の方の接種が始まっているが、高原町の現在のワクチン接種の状況について知りたい。

末永課長 ワクチン接種については5月10日から始まっていて、すでに5月31日から2回目の接種が始まっていると聞いている。480人ほどの方が受けているが、まだ1回も受けられていない方もいるようである。小林市民体育館で県が広域集団接種を始めていただくと聞いており1,470名分の接種を予定しているが、このうち670名分は高原町に割り当てがあるようである。併せて高原町でも病院での個別接種、それに加え集団接種も検討している。7月末までに65歳以上の方の接種は完了する計画であると聞いている。

後藤委員 先ほどの町の集団接種は、こういった内容か。

末永課長 65歳以上の方の接種を7月から始めるようである。

後藤委員 ワクチン接種の通知がきている人ときていない人がいるようである

が、こういった状況なのか。

末永課長 予防接種の通知は、順次発送していると聞いている。予約は電話だったが繋がりにくい場合もあったので、直接行かれた方もいるようである。予防接種は、必ず案内をするという事であった。

《報告第17号 要保護・準要保護の追加認定について》

末永課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 認定者数が132人、割合が20%であるが昨年と比べて数字がどのようにかわっているのか。

末永課長 あまり変わっていないと思うが年々割合が増加している。下がっているという事はないと思う。詳しい情報は来月報告する。

《報告第18号 令和3年第4回高原町議会定例会について》

末永課長 (資料に基づき説明)

福丸委員 1年前に、小中学校に消毒液の購入がありそれが50万円と聞いていたが、その後の状況や今後の取り組みについて話が聞きたい。

末永課長 昨年度も消毒液等を購入し、まだ在庫があるようであるが、今回、国の事業を活用して6校で520万円の補助事業を現在申請していて、国から内定はきたが、6月補正には間に合わなかったので、9月補正に計上したい。この補助事業を使って学校の消耗品等の対応をしていきたいと考えている。

有水委員 南部教育事務所から高原小学校が環境教育推進校に指定されているが、町内全体で見た時にどのようになるのか、どのように取り組んでいくのか知りたい。他の5校の取り組みについてはどのようになっているのか気になっている。

武田対策監 SDGsの17の指標に基づいた教育活動については、始まったばかりなので、一律に行うスタンスになっていないが、学校によっては環境教育等のSDGsに繋がる既存のものは行われているので、そのまま続けていく。17の指標に基づいてどのようにしていくかは、これから展開されていく。

温谷委員 持続可能なという事業名なのでSDGsに関連した予算を確保した

ということなのか。

末永課長 持続可能な社会づくりの担い手となる子どもたちを育てようという趣旨で高原小学校が指定を受けた。県内で8校指定を受けている。

福丸委員 現在、光ファイバーの事業の進捗についてどのくらい進んでいるのか知りたい。

山下係長 現在、光ファイバーの件はまだ終わっていないが、本年度で完了すると聞いている。工事はいま始まったばかりと聞いている。

《議案第5号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について》

末永課長 (資料に基づき説明)

西田教育長 提案のとおり、決することに異議はないか。

(「異議なし。」の声)

西田教育長

議案第5号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書については、原案のとおり決することに決定
--

【5 その他】

福丸委員 成人式が8月14日に延期となっていて、先の見通しが見つからない世の中なので中止も検討していると思うが、中止にする際など成人する方に思い出を作れるような対応を考えていただきたい。考えている際は、どのようなことを考えているのか知りたい。

また、高原町教育委員会が発行している教材「わたしたちの高原町」について、いま作成中と聞いたことがあるが、その後どうなったか。状況を聞きたい。

隣の町の給食で小鉢に異物が混入していたのを校長先生が気づいてその日の小鉢の提供を止めたが、このような事は高原町内でも起こりうることだが、そのような場合どのような対応をしているのか。

末永課長 令和3年1月5日に実施予定だった成人式を8月14日に行うこととしており、実行委員会の方に集まっていただき、どのような内容にするのか検討している。このような状況なのでどのようになるか分からないので、実行委員会の方に検討いただいている最中である。町として

は通常よりは若干、経費については加算するとしているが、まだ検討の段階である。1月の成人式を延期している状態なので、何かしらしてあげたいと思っていて予算も確保している。現在、オレンジ圏域となっているので、このままであると県内だけの参加となり県外の方の参加が出来なくなってしまうので、その場合はどのような対処をするのか検討している。

江田補佐 現在、実行委員会の方が5名いて、この5名がSNSを活用して同級生とやりとりを行っている。繋がりを持っていて色々な情報収集をしていただいている。現在、医療関係で働いている方については、参加が厳しいという情報は入っている。参加することはできないが、何かしら参加できるようにする予定である。

祝典についても出来ない場合があるので、もし中止になったとしても動画をとって編集して、それを個人個人に送らせていただく予定である。式典については、保護者含めて3名程と考えている。PCR検査については、実行委員会の方に聞いた時には余り受けたくないと言われていたので、そのような負担を与えてしまうのかが今後の検討課題となっている。前回は5月27日に実行委員会が行われていて、次が6月23日に行われる。6月の時には、式典と祝典について話し合い、7月の定例会で進んだ形でご報告していきたいと考えている。

武田対策監 ふるさと教育の推進について、昨年度副読本の編集委員会を立ち上げて、改訂作業を進めた。4月から改訂した副読本を使っての社会科学学習という事で3年生を中心に展開されている。3年生が町を中心にしたものを、4年生が宮崎県を中心にしたもので、郷土が足元から広がっていくという形になっている。新しい副読本については、もう使っていてテストにも使われている。

関連して総合的な学習で使っている、ふるさと教育については、今年一貫教育の中でふるさと部会を立ち上げて、ふるさと教育の手引きの改訂作業を始めていて作業が終わり次第、手引書が先生方の手元に届けられる事になっている。

西田教育長 副読本は社会の副読本となっていて、今、追加で話されたのもふるさと学習の中にテキストを持っていて、その編集を現在行っている。その中に総合学習も入っている。

中別府補佐 4月から3件程、異物混入の報告が入っている。このような報告が入り次第納入業者の方に連絡を取り、異物混入の経路について報告くださいといったような対応をしている。

有水委員 昨年度から、学校給食の委託業者が変わったので、良かった点や悪かった点の声が保護者等から上がってきているのか知りたい。

中別府補佐 養護教諭部会で学校給食に関してそのような意見は今の所出てきてはいない。毎月養護教諭部会があるので、そのような意見がないのかなどを聞いていきたいと思う。

次回定例会は、

令和3年7月13日(火) 9時30分～

閉会を宣告する。

◎閉 会

15時20分

議事録署名委員

西田次良

湯谷一浩